

(仮称) LiveCasa神戸元町新築工事

計画の概要

1. 景観影響建築行為予定者の氏名及び住所

株式会社長谷工ライブネット 取締役社長 松田隆幸
東京都港区芝3丁目8-2

2. 代理者の氏名及び住所

福富涼建築研究所一級建築士事務所 福富涼
兵庫県神戸市中央区磯辺通2丁目1-22

3. 計画名称

(仮称) LiveCasa神戸元町新築工事

4. 景観影響建築行為の概要

- | | |
|------------|--------------------|
| (1) 所在及び地番 | 中央区栄町通3丁目3-6 |
| (2) 敷地面積 | 約 312 平方メートル |
| (3) 建築面積 | 約 242 平方メートル |
| (4) 延べ面積 | 約 2,134 平方メートル |
| (5) 高さ | 約 43.2 メートル |
| (6) 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| (7) 階数 | 地上14階 |
| (8) 建物用途 | 共同住宅 (住戸の予定戸数：65戸) |



完成予想図

協議の経過及び内容（計画段階）

1. 計画段階デザイン協議の申出年月日

令和6年10月1日

2. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

令和6年10月28日

3. 良好な景観の形成に関する評価を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和6年11月1日

・北側立面について、開口部を拡大するなど、圧迫感の軽減と栄町通のまちなみに調和したデザインとなるよう検討してください。

・エントランス周辺の植栽の種類は、在来種を基調とし、周辺のまちなみや生育状況を考慮して決定してください。

・引き続き、電球色を基調とした照明計画を検討してください。

4. 神戸市長からの評価に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和6年11月7日

・10階から14階までの妻側の開口を拡大しました。
9階以下の開口を大きくすることは、構造的に困難なため、計画通りとします。

・エントランス周辺の植栽は、在来種を基調とし、周辺のまちなみや生育状況を考慮した計画とします。

・引き続き、電球色を基調とした照明計画とします。

協議の経過及び内容（設計段階）

1. 設計段階デザイン協議の申出年月日

令和6年11月21日

2. 設計段階デザイン協議の申出があった旨の公告年月日

令和6年12月3日

3. 設計段階デザイン協議の申出に係る書面等の縦覧期間及び場所

令和6年12月3日から令和6年12月16日まで

神戸市都市局景観政策課窓口

4. 景観形成市民団体への説明の日時及び場所

令和6年12月6日（金）14時00分から

神戸市中央区元町通4丁目2番14 こうべまちづくり会館

5. 景観形成市民団体への説明結果の提出年月日

令和6年12月9日

6. 景観形成市民団体への説明結果の主な内容

・景観形成に関する意見なし

7. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

令和6年12月23日

8. 良好な景観の形成に関する評価を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和6年12月23日

・植栽計画について、引き続き在来種を中心として、ボリューム感を感じられるような配置や樹種の選定を検討してください。

・照明計画について、北西角地部分にもポール照明を配置する、西側・北側立面において漏れ光で歩行者空間を演出する等、あかりが連続した計画となるよう検討してください。

9. 神戸市長からの評価に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和6年12月25日

・植栽計画について、引き続き在来種を中心として、ボリューム感を感じられるような配置や樹種の選定をします。

・照明計画について、北西角地部分にもポール照明を配置し、西側・北側立面においても漏れ光で歩行者空間を演出し、あかりが連続した計画となるよう計画します。

10. 協議の成立年月日

令和6年1月8日